

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 3. 21

下水道機構の『新技術情報』 第276号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

連休は秩父の長瀬のライン下りへ行ったのですが、水位が低いということで中止になっていました。今日は雨ですが、そういえば最近雨が少なかったですね。東京都水道局のHPによると長瀬を流れる荒川水系のダムの貯水率は48.3%(3/17現在)、前年同日は63.7%とのことです。節水を心がけましょう。ちなみに東京都の水源は約8割が利根川水系(3/17貯水率42%)及び荒川水系、約2割が多摩川水系(3/17貯水率83.2%)なのだそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第276号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「嫌気性消化法の導入マニュアル(案)」、「オキシデーションディッチ法の省エネ技術に関する技術資料(案)」、「流出解析モデル利活用マニュアル(雨水対策における流出解析モデルの運用手引き)」の意見募集について
- ・平成29年度審査証明事業にかかわる実施要領を3/15付で改訂しました
- ・4/13(木)技術サロンの参加者を募集しています

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・もうすぐ春ですね(グリーンサムさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、お休みです

■国からの情報

- ・3/17付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

●「嫌気性消化法の導入マニュアル（案）」、「オキシデーショントッチ法の省エネ技術に関する技術資料（案）」「流出解析モデル利活用マニュアル（雨水対策における流出解析モデルの運用手引き）」について意見募集をしています！

詳細はこちら

※「嫌気性消化法の導入マニュアル（案）」、「オキシデーショントッチ法の省エネ技術に関する技術資料（案）」の意見募集について→

<http://www.jiwet.or.jp/%e3%83%91%e3%83%96%e3%83%aa%e3%83%83%e3%82%af%e3%82%b3%e3%83%a1%e3%83%b3%e3%83%88%ef%bc%88%e6%84%8f%e8%a6%8b%e5%85%ac%e5%8b%9f%ef%bc%89-2>

※「流出解析モデル利活用マニュアル（雨水対策における流出解析モデルの運用手引き）」の意見募集について→

<http://www.jiwet.or.jp/%e3%83%91%e3%83%96%e3%83%aa%e3%83%83%e3%82%af%e3%82%b3%e3%83%a1%e3%83%b3%e3%83%88%ef%bc%88%e6%84%8f%e8%a6%8b%e5%85%ac%e5%8b%9f%ef%bc%89%e7%a0%94%e4%ba%8c>

●平成 29 年度審査証明事業にかかわる実施要領を 3/15 付で改訂しました

また、平成 29 年度建設技術審査証明事業の受付を 4 月 3 日（月）より開始します。

受付期間は平成 28 年 4 月 3 日（月）～ 5 月 2 日（火）です。

なお、ご相談・お問合せは受付期間前より行っております。

詳細および実施要領はこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/examination/general-4>

●4/13（木）技術サロンの参加者を募集しています

東京都下水道局では、平成 29 年 1 月に、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 か年を計画

期間とする先駆的な「技術開発推進計画 2016～未来（あす）の暮らしと環境を育む下水道技術～」を策定しました。技術革新の目覚ましい IoT、人工知能(AI)をはじめとする ICT などの活用や、安定的な下水道機能を確保するための維持管理技術に関わる開発など、今後、

東京都下水道局はこの計画を踏まえて、計画的に技術開発に取り組むとともに、日本の下水

道技術をリードしていくものと思われまます。

今回の技術サロンでは、東京都下水道局計画調整部技術開発課長 大塚文昭氏をゲストにお迎えし、「技術開発推進計画 2016」についてご講演いただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております！

お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。 。 ○ 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 ○ 。

○行 事：平成 28 年度新技術研究感謝状贈呈式

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 3 月 29 日(水) 15:00~16:00

※平成 28 年度に終了した共同研究 3 件について、新技術研究感謝状贈呈式を開催します

○行 事：平成 28 年度建設技術審査証明事業（下水道技術）証明書交付式

場 所：機構 8 階 特別会議室

日 時：平成 29 年 3 月 30 日(木) 13:30~

※平成 28 年度建設技術審査証明事業（下水道技術）証明書につきましては 3/7 に 50 技術について交付したところですが、その後 3 件について開発目標の確認が行われ、委員会からの答申があり交付式を行うものです。

○行 事：第 358 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 4 月 13 日(木) 16:00~17:00

※平成 29 年 4 月より開催時間が変更になりますのでお間違えないように！

ゲスト：東京都下水道局 計画調整部 技術開発課長 大塚文昭氏

テーマ：『技術開発推進計画 2016』～未来(あす)の暮らしと環境を育む下水道技術～

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●もうすぐ春ですね(グリーンサムさんからの投稿です)

我が家の庭に姫コブシの木があります。今年も先週ぐらいから硬い褐色のつぼみの先端が少し開きだし、中から白い柔らかい大きな花びらが少し顔を覗かせるようになりました。ところが！ヒヨドリ(だと思えます)が群れでやってきて、せっかくの花びらをせっせと食べてしまいます。私が庭で雑草取りをしてもお構いなし。姫コブシの近くに行った時だけは向かいの公園の高木に避難してこちらを窺っていますが、私が離れると舞い戻ってまた食欲を満たしています。花びらを食べられると、春がまた遠くなったような思いがして残念なのですが、食べ物の少ないこの時期、仕方ないかとあきらめています。でも、それにもめげず、姫コブシは、毎年3月後半になると、木全体に花が咲き、白い大きなラグビーボールのような素晴らしい景観を見せてくれます。

3月も半ばだというのに、昨日今日はまた冬の寒さに逆戻りしたようです。まさに三寒四温ということでしょうか。でも、季節は確実に春に向かっていっているようです。今年はどこにお花見に行こうかな。

。○○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今回のゆいまーるは、お休みです

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.3.17 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

東日本大震災から 6 年となりました。地震、津波による被害の他、原子力災害も発生し、下水道にも多大な影響が発生しました。特に、東日本を中心として放射性セシウムが下水汚泥に含まれることとなり、基準（8,000Bq/kg）超で国が指定したものは国が処理、基準以下のものは下水道管理者が処理することとなりましたが、基準以下でも処理が困難となる事態が発生しました。特にセメント工場のみ依存していたところは大変だったようです。万一に備えて、汚泥の処理先を複数確保しておくことも重要だと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○下水道法・日本下水道事業団法の外国語訳の公開（下水道企画課）

○下水道事業の広域化に向けた検討を進めるための勉強会（第 3 回）開催（北九州市）

○下水道展'17 東京 特別企画「水ビジネス業界 インターンシップ&キャリアセミナー」参加（出展）募集について（(公社) 日本下水道協会）

=====

○下水道法・日本下水道事業団法の外国語訳の公開（下水道企画課）

日本法令外国語訳データベースシステムに最終版翻訳データを公開しました。

・下水道法

<http://www.japaneselawtranslation.go.jp/law/detail/?id=2810&vm=04&re=01&new=1>

・日本下水道事業団法

<http://www.japaneselawtranslation.go.jp/law/detail/?id=2811&vm=04&re=01&new=1>

なお、この外国語訳は法的拘束力を有するものではなく、外国語訳版はあくまで参考であるということをご承知おき下さい。

○下水道事業の広域化に向けた検討を進めるための勉強会（第3回）開催（北九州市）
北九州市は、福岡県北東部の6市11町からなる「北九州都市圏域」において、下水道事業の広域化に向けた検討を進めるための勉強会（第3回）を、3月10日（金）14：30～16：30、岡垣サンリーアイ（福岡県岡垣町）で開催しました。

*出席者：約40名（国土交通省九州地方整備局、福岡県下水道課、日本下水道事業団九州総合事務所、北九州都市圏域自治体）

*北九州都市圏域6市11町（北九州市、直方市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町）

勉強会は、昨年、国土交通省から公募された「下水道の広域化に係る検討業務」のモデル地域に「北九州都市圏域」が選定されたことを契機に昨年の12月にスタート。今回が最後の開催となりました。

今年2月の第2回勉強会では、「汚水・汚泥処理の広域化」、「下水道施設の維持管理」、「事務の共同化」の3つのテーマごとに、広域化にあたっての課題や対応策などを話し合うため、グループディスカッションを行いました。

今回の勉強会では、これまでの総括として、課題等の整理に加え、北九州都市圏域内の自治体をモデルに連携前後での費用比較を交えながら、具体的な連携事例なども紹介。

北九州市は、引き続き、周辺自治体の意見や要望を踏まえながら、下水道の広域連携に向け、検討を進めていく予定。

○下水道展'17 東京 特別企画「水ビジネス業界 インターンシップ&キャリアセミナー」参加（出展）募集について（(公社) 日本下水道協会）

「下水道展'17 東京」では、各企業・団体が一堂に会し、学生を対象としてインターンシップや事業内容等を説明するイベントを特別企画として開催します。

つきまして、下水道展'17 東京に出展される企業・団体からの参加を募集します。

詳細・参加申込はこちらから

<https://seminar-entry.jp/company/>

名称：水ビジネス業界インターンシップ&キャリアセミナー

主催：公益社団法人 日本下水道協会

協力：株式会社 学研アソシエ

開催日時：平成29年8月3日（木）13:00～17:00

開催場所：東京ビックサイト東新展示棟 東8ホール

来場対象：主に 2019 年以降卒業予定の学生（大学 3 年生等）

動員対象：首都圏（一都三県）主要大学・短大・高専・専門学校（200 人程度を想定）

【参考情報】

◆白河市「マンホールカード」配布へ 4 月 3 日から観光物産協会へ〈3/16 福島民友〉

<http://www.minyu-net.com/news/news/FM20170316-156731.php>

◆南アで「淡水化」連携 日立と北九州市が覚書〈3/16 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/kyushu/news/20170316-0YS1T50004.html>

◆足利市、4 月 3 日からマンホールカード第 2 弾配布 栃木〈3/16 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/170316/rgn1703160035-n1.html>

◆静岡市、電力を地産地消へ…大規模施設の 4 割で〈3/13 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/national/20170310-0YT1T50039.html>

◆<エコラの日々>水の惑星の水循環〈3/13 河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201703/20170313_13039.html

◆都下水道事業の温室ガス排出、4 2 年度までに 1 2 年度比 3 割減〈3/11 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/170311/rgn1703110007-n1.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>
